



都市史学会
Society of Urban & Territorial History

都市史学会主催 ワークショップ

江戸城・江戸と水路

〔東京湾（外題）〕部分（文久元年7月，東京大学史料編纂所所蔵）

2018年8月8日 水 10:00-17:00 於 TOKYO ミナトリエ・海上保安庁海洋情報資料館

10:00-13:00

第Ⅰ部「TOKYO ミナトリエ」見学と研究会

会場：TOKYO ミナトリエ

Part1 「TOKYO ミナトリエ」施設・展示見学

Part2 研究会

司会＝後藤雅知（立教大学）

報告1 問題提起を兼ねて：江戸城—江戸と水路についての覚書 | 杉本史子（東京大学）

報告2 海図から何がわかるか | 今井健三（元海上保安庁海洋情報部）

報告3 江戸城堀の空間構造と存続形態 | 高橋元貴（東京大学）

コメント 多和田雅保（横浜国立大学）・岩淵令治（学習院女子大学）

14:30-17:00

第Ⅱ部「海洋情報資料館」見学と「海図」・「海洋台帳」の閲覧

会場：海上保安庁・海洋情報資料館

Part3 海上保安庁「海洋情報資料館」展示見学

Part4 海図・海洋台帳史料の閲覧と解説

明治初期以降に刊行された東京湾・伊勢湾等の海図、水路誌の閲覧と海洋情報部「海洋台帳」の解説。

【主催】都市史学会 WG 内湾研究会 【共催】科学研究費補助金・基盤研究（C）「近代国家模索の歴史的前提—18～19世紀、極東のなかの「日本」」（課題番号 17K03094、研究代表者：杉本史子、2017—2018年度）【申込】要申込（定員20名、先着順）。杉本史子（東京大学史料編纂所・教授）fumiko@hi.u-tokyo.ac.jp および岩村麻里（東京大学史料編纂所・学術支援専門職員）m-iwamura@hi.u-tokyo.ac.jp の両名に2018年7月20日（金）までにメールにて連絡。会終了後に懇親会を予定しております。【会場】第Ⅰ部＝TOKYO ミナトリエ 〒135-0064 東京都江東区青海2-4-24 青海フロンティアビル20階／第Ⅱ部＝海洋情報資料館（海上保安庁海洋情報部青梅庁舎内）〒135-0064 東京都江東区青海2-5-18 ※会場アクセスは別紙をご参照ください。

【お問い合わせ】都市史学会事務局 〒113-8656 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学大学院工学系研究科建築学専攻建築史研究室気付 電話＝03-5228-1483 HP＝<http://suth.jp> Email＝office@suth.jp